

ClearOne®

CHAT 50 パーソナル・スピーカーフォン

ユーザーマニュアル



目次

電話	1.800.283.5936 1.801.974.3760
ファックス	1.801.977.0087
電子メール	tech.support@clearone.com

CHAT 50 ユーザーマニュアル

CLEARONE PART NO. 800-159-001. 2006 年3月 (バージョン: 1.0)

© 2005 ClearOne Communications, inc. All rights reserved.
本書の一部または全てを、ClearOne Communicationsの書面による事前許可なく、いかなる形式や方法によっても複製することを禁じます。印刷：アメリカ合衆国。特権は全て ClearOne が保有します。本書の記載内容は予告なく変更されることがあります。

目次（続き）

第1章：導入

製品概要	1
サービスとサポート	1
安全要項（重要）	2
製品の開封	3

第2章：はじめに

Chat 50 ソフトウェアのインストール	5
CHAT 50の設定とテスト	10
Chat 50の接続方法	14
Chat 50を電話に接続する	14
Chat 50を携帯電話に接続する	15
Chat 50をMP3プレイヤーに接続する	16
Chat 50デスクトップビデオ会議装置に接続する ..	17

第3章：Chat 50 設定ソフトウェアの使い方

デバイスの設定	19
マイデバイス	20
ファームウェアのアップデート	21
ヘルプ	24
詳細設定	24
詳細設定：オーディオ設定	25
詳細設定：データベース	26
詳細設定：ログ	28

第4章：Chat 50の使い方

Power LED インジケーター	29
ボリュームと無音ボタン	29

第5章：メンテナンス

Chat 50のお手入れ	31
トラブルシューティング	31
中断したファームウェアのアップ デートからのリカバリー	32

第6章：付録

仕様	33
コンプライアンス情報	34
保証書	34

第1章：導入

製品概要

ClearOne Chat 50/パーソナル スピーカーフォンをお買い上げいただきありがとうございます。Chat 50は、様々な機器に接続してご利用いただける、持ち運びのできるオーディオ周辺機器です。両手を自由にして、通話、オーディオ再生をお楽しみください。

Chat 50は以下のような多種多様な機器でご利用いただけます：

- Skype、Vonageなどのインターネット電話
- Avaya、Ciscoなどの企業用電話
- Avaya、CiscoなどのVoIPソフト電話
- Motorola、Nokiaなどの携帯電話
- iPodなどのMP3
- IBM/Lotus Sametime, Microsoft NetMeetingなどのWeb会議装置
- AIM, MSNなどのインターネットメッセンジャー
- Polycom、Sonyなどのデスクトップビデオ会議装置
- iTunes、Quicktime、RealPlayerなどのオーディオ再生装置
- TeamSpeak、Ventrilo、Roger Wilcoなどコンピュータを使用したゲーム

サービスとサポート

Chat 50の設置または使い方について補足情報をご希望の場合は、弊社までお問合せください。弊社ではお客様からのご意見をお待ちしております。ご提供いただいたご意見を取り入れ、製品の品質向上とお客様のご要望を満たす努力を続けてまいります。

テクニカルサポート

電話：1.800.283.5936（米国）または 1.801.974.3760

ファックス：1.801.977.0087

電子メール：tech.support@clearone.com

ホームページ：www.clearone.com

販売、カスタマーサービス

電話：1.800.945.7730（米国）または 1.801.975.7200

ファックス：1.800.933.5107（米国）または 1.801.977.0087

ホームページ：sales@clearone.com

製品の返品

製品をご返品なさるときは、製品返品承認（RA）番号が必要になります。ご返品になる前に、ClearOne テクニカルサポートまでお問い合わせ願います。同梱のすべての付属品と一緒に返品してください。

安全要項（重要）

本製品をご使用になる前に、安全上の注意事項を必ずお読みください。この電話会議装置は停電時の緊急通報用として使用するものではありません。緊急時に備えて別の手段をとれるように対処しておいてください。

- すべての注意事項を読んで理解し、本製品に関するすべての警告に従ってください。
- 本製品のお手入れをする前に、電源をコンセントから抜いてください。液体洗剤やスプレー式の洗剤は使用しないでください。お手入れには湿った布を使用します。
- 本製品を湿気の多い場所（浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機、濡れた床、プールなど）で使用しないでください。
- 本製品を不安定な台、スタンド、テーブルなどの上に置かないでください。落下すると製品が破損することがあります。
- 本製品をラジエーターまたは熱器具の上に置いたり近づけたりしないでください。また、本製品は適切な通気状態を確保できない限り、他の装置に組み込んで使用してはなりません。
- 本製品を操作するときは、表示ラベルに明記されている以外の電源を使用しないでください。お住まいになっている地域の電源種類がわからない場合は、最寄の販売店または電力会社にお問い合わせください。
- 火災や感電を招く恐れがあるため、電源コンセントや延長コードを使いすぎないようにしてください。
- 本製品に液体をこぼさないでください。
- 本製品を解体してはなりません。感電の危険があります。カバーを開けたり取り外したりすると、電圧やその他の危険に晒されます。組み立てを間違えると、その後の使用時に感電の危険が伴います。
- 次の条件下では、本製品の電源をコンセントから抜いた後、正規のサービス担当者にお問い合わせください。
 - a. 電源コードまたはプラグが破損または擦り切れている場合
 - b. 本製品に液体をこぼしてしまった場合
 - c. 本製品をマニュアル通りに操作しても正しく作動しない場合
 - d. 本製品を落としたり、破損させてしまった場合
 - e. 本製品の性能に明らかな変化が見られる場合
- 雷雨発生時には電話の使用を避けてください。稲妻による感電の危険性がわずかにあります。
- ガス漏れがあったときに、その近くでガス漏れの報告手段として本製品を使用しないでください。
- 本製品は、集中治療機器やペースメーカー使用患者の近くで使用しないでください。
- 本製品を留守番電話、テレビ、ラジオ、コンピュータ、電子レンジなどの電気機器に近づけすぎると、機能妨害を招くことがあります。

この安全要項は保管しておいてください。

製品の開封

水平な場所に、Chat 50を慎重に置きます。図1.1のすべてのパーツが揃っていることを確認してください。



図 1.1 Chat 50の本体とパーツ

- **注意：**ClearOneは運送中に製品に発生した破損への責任を負うものではありません。クレームは運送業者に直接請求してください。製品の受け取り時に、破損箇所がないか慎重に点検する必要があります。破損を確認した場合は運送会社に提示する証拠物件として箱と梱包剤を保管しておいてください。その後、直ちに運送会社に連絡してください。

警告： 火災や感電の危険性を防ぐため、本製品に雨水などの液体が入ったり、濡らしたりしないようにしてください。

 三角形の中に稲妻および矢が描かれた警告マークは、製品内の電圧の危険性を示します。	注 意 感電の危険性 開けないでください 警告： 感電の危険性を防ぐためカバー（または裏面）を取り外さないでください。製品内部にユーザーが修理できる部品は含まれていません。資格を持つサービス担当者にサービスを依頼してください。	 三角形の中に感嘆符が描かれた警告マークは、本製品に付属される重要な指示を示します。
本製品の底面および裏面の表示マークを確認してください。		

第2章：はじめに

Chat 50 ソフトウェアのインストール

1. CD-ROM/DVDドライブにChat 50 CDを挿入してください。設定ウィザードのウェルカム画面（図2.1）が表示されます。



図 2.1 Chat 50 設定ウィザードのウェルカム画面

2. Next> をクリックしてください。ライセンス契約が表示されます（図2.2）。

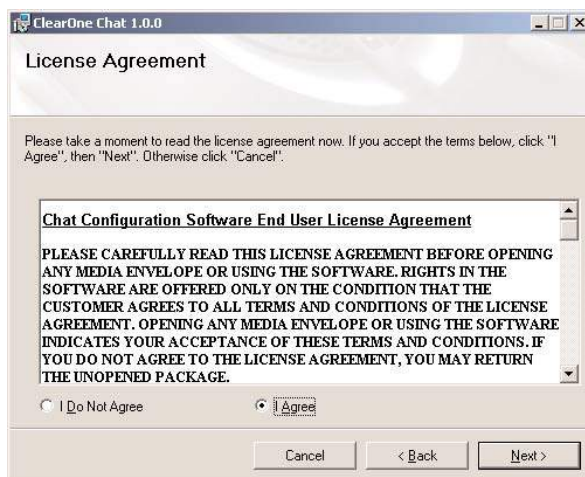


図 2.2 Chat 50 ライセンス契約画面

3. ライセンス契約をよく読み、I Agree（同意します）のラジオボタンをクリックし、Next>をクリックします。Select Installation Folder（インストール先フォルダー）（図2.3）が表示されます。

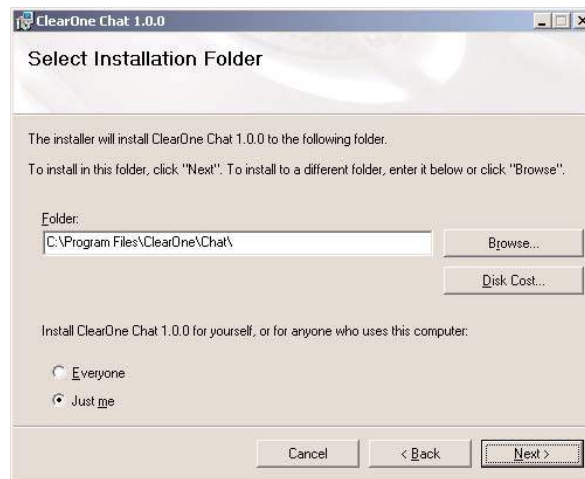


図 2.3 Chat 50インストール先フォルダー画面

4. コンピュータ上でChat 50をご利用になる方をラジオボタンで選択してください。誰でも使えるようにする場合はEveryone ボタンを、お客様だけの場合はJust meのボタンをチェックします。続いて、Next>をクリックします。インストール確認画面（図2.4）が表示されます。

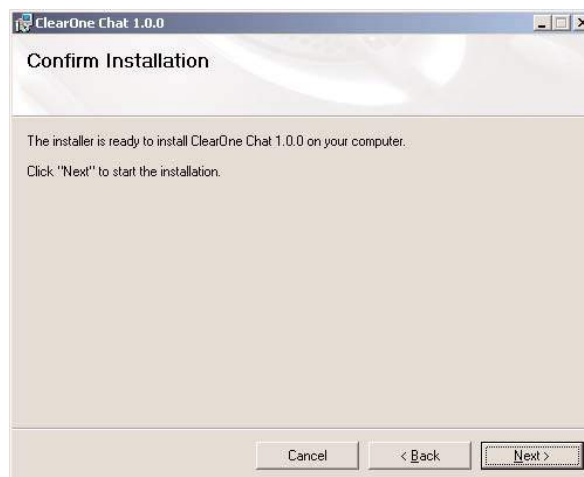


図 2.4 Chat 50インストール確認画面

5. Next>をクリックし、ソフトウェアのインストールを開始します。ClearOne Chatインストール画面（図2.5）が表示されますので、順番に指示に従いインストールします。インストールが完了すると、Device Driver Installation Welcome（デバイスドライバインストールウェルカム）画面（図2.6）が表示されます。

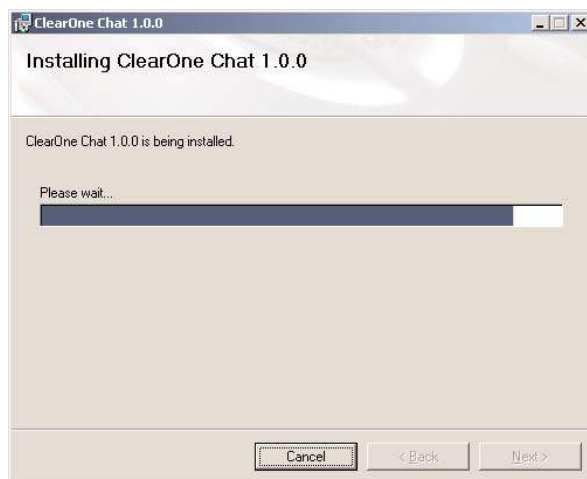


図 2.5 ClearOne Chat Configuration Software（設定ソフトウェア）画面



図 2.6 Chat 50 デバイスドライバ インストール画面

6. Next> をクリックしてください。Chat 50デバイスドライバーがインストールされます。インストールが終了すると、デバイスドライバー設定ウィザード（図2.7）が表示されます。



図 2.7 Chat 50 Completing Device Driver Installation Wizard（デバイスドライバー設定ウィザード）画面

7. Finish（終了）をクリックします。ClearOne Chat Information（Chat 情報）画面（図2.8）が表示されます。



図 2.8 Chat 50 ClearOne Chat Information（Chat 情報）

8. お手持ちのChatの最新情報が表示されますので情報をよく読んでください。読み終わったら、Finish（終了）をクリックします。インストール完了画面（図2.9）が表示されます。

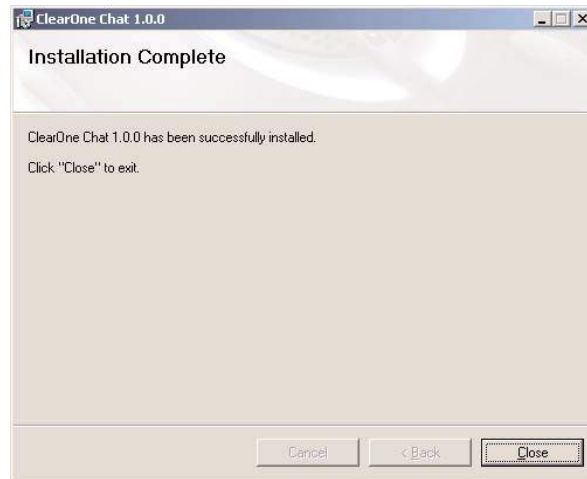


図 2.9 Chat 50 Installation Complete（インストール完了）画面

9. Close（閉じる）をクリックしてください。これでChat 50設定とテストの準備ができました。

CHAT 50の設定とテスト

1. 付属USB 2.0ケーブルを使って、Chat 50をお客様のコンピュータに接続してください（図2.10）。

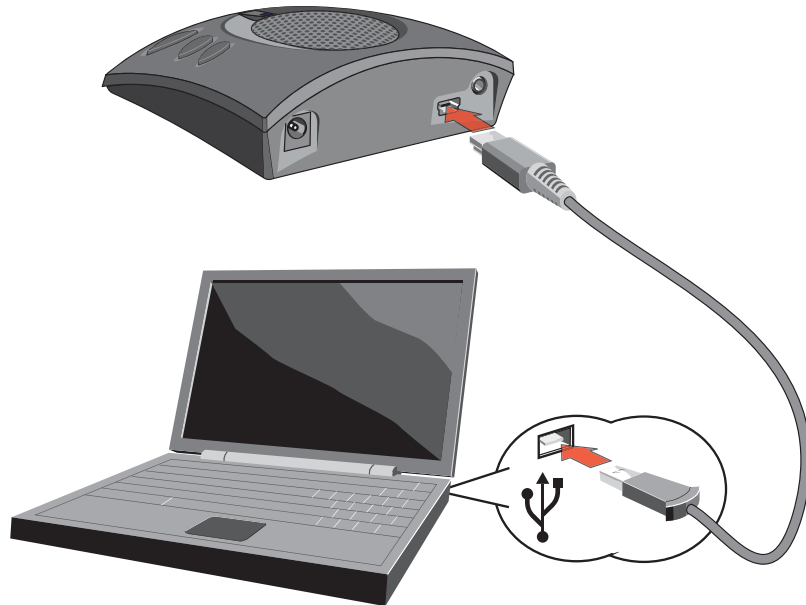


図 2.10 Chat 50をコンピュータに接続する

2. Chat 50のLCDに青が点灯し、赤に変わり、最後に青になります。Windowsに「新しいソフトウェアを発見しました」のダイアログが表示され、デバイスドライバを読み込みます。デバイスドライバの読み込みに成功したら、Finish（終了）をクリックしてください。
3. デスクトップ上のClearone Chatアイコンをクリックして、Chat 50設定ソフトウェアを開始します（図2.11）。

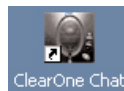


図 2.11 デスクトップ上のChat 50アイコン

4. Chat 50のトップページが表示されます（図2.12） Device Setup（デバイス設定）ボタンをクリックします（図2.13）。



図 2.12 Chat 50 トップページ

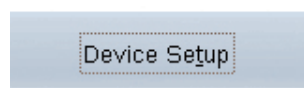


図 2.13 Chat 50 Device Setup（デバイス設定）ボタン

5. デバイス設定画面上に「ステップ1：デバイスの種類を選択する」で使用するデバイスのリストが表示されます（図2.14）。Chat 50を使用するデバイスの種類を選択してください。



図 2.14 Chat 50 Device Setup（デバイス設定）画面：デバイスの種類

6. 「ステップ2：リストからデバイスのメーカーを選択します」（図2.15）の列でデバイスのメーカーを選択します。リストにない場合はGeneric（ノーブランド）をクリックします。



図 2.15 Chat 5 Device Setup（デバイス設定）画面：メーカー

7. 「ステップ3：モデルを選択してください」（図2.16）の列で、リストからデバイスのモデルを選択します。リストにない場合はGeneric[ノーブランド]をクリックします。

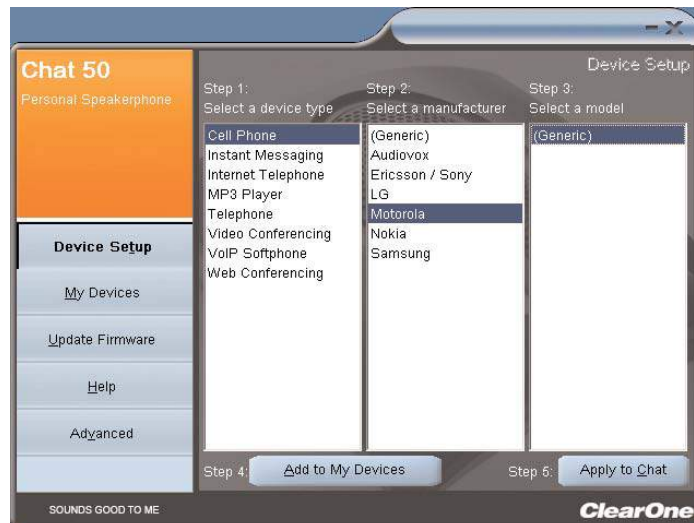


図 2.16 Chat 50 Device Setup（デバイス設定）画面：モデル

8. 選択したデバイスをMy Devices（マイデバイス）リストに追加したい場合は、Step4: Add to My Devices（マイデバイスに追加する）をクリックします。Step 5: Apply to Chat（Chatに適用する）ボタンをクリックして、オーディオ設定をChat 50に適用することもできます（図2.17）



図 2.17 Chat 50 Add to My Devices（マイデバイスに適用する）、Apply to Chat（Chatに追加する）ボタン

9. Chat 50を、今設定したデバイスに接続します（接続の詳細は接続手順のページを参照してください。）
- 注意：アナログのデバイスを接続する場合、コンピュータに接続したChat 50をそのままにしておくこともできます。その場合には、Chat 50はここままで接続しているUSB 2.0ケーブルを通して電源供給されていますので、電源に接続する必要はありません。）
10. デバイスを使用して、Chat 50の素晴らしいオーディオ品質に注目してください。
11. このデバイスの詳細設定をしたい場合、または他のデバイスを設定する場合は、Chat 50 Help（ヘルプ）ファイルを利用するか、第3章のChat 50 Configuration Software（設定ソフトウェア）を参照してください。Helpファイルは、Chat 50設定ソフトウェアのHelpボタン（図2.18）をクリックしてアクセスします。

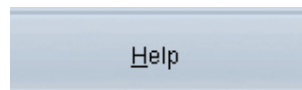


図 2.18 Chat 50 Help（ヘルプ）ボタン

Chat 50の接続方法

以下のページでは、コンピュータ以外のデバイスへのChat 50の接続方法を説明します。

Chat 50を電話に接続する

1. 付属の電源装置（USB Plusのみ）を使って、Chat 50をコンセントに接続します。（図2.19）。

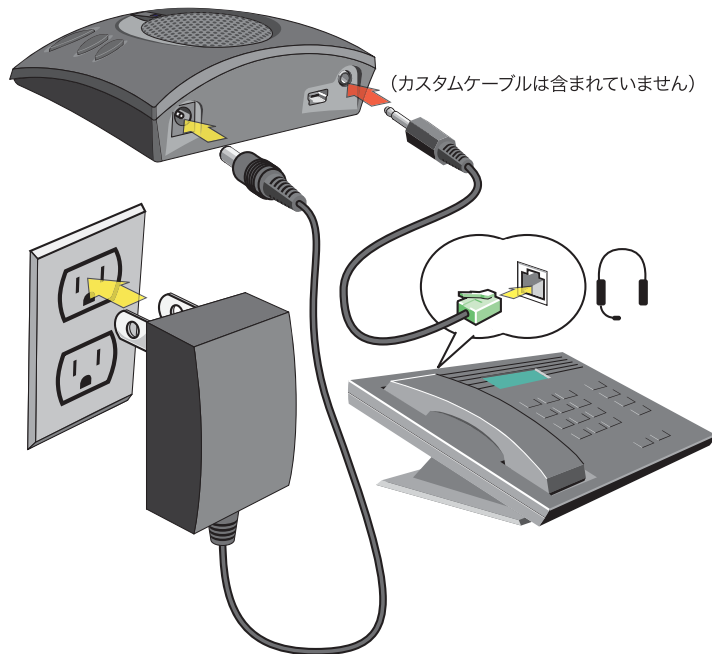


図 2.19 Chat 50を電話に接続する

2. ClearOne電話接続ケーブル（別売）を使用して、Chat 50を電話器のヘッドホンジャック（または2.5mmジャック）に接続します（図2.19）。

 接続ケーブルを電話線のジャックに直接接続しないでください。電話器やChat 50に不具合が生じることがあります。

Chat 50を携帯電話に接続する

1. 付属の電源装置（USB Plusのみ）を使って、Chat 50をコンセントに接続します（図2.20）。

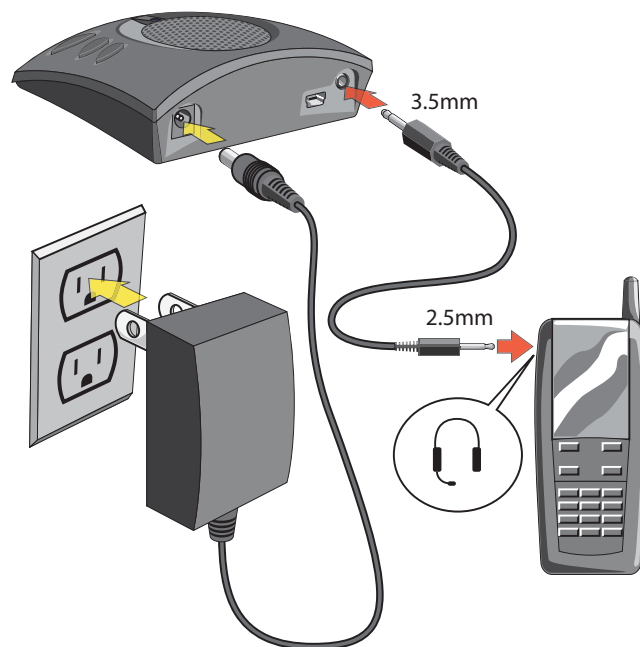


図 2.20 Chat 50設定ウィザードのウェルカム画面

2. 付属の2.5mm-3.5mm携帯電話接続ケーブルを使用して、Chat 50を携帯電話のヘッドホンジャック（または2.5mmジャック）に接続します（図2.20）。

Chat 50をMP3プレイヤーに接続する

1. 付属の電源装置（USB Plusのみ）を使って、Chat 50をコンセントに接続します（図2.21）。

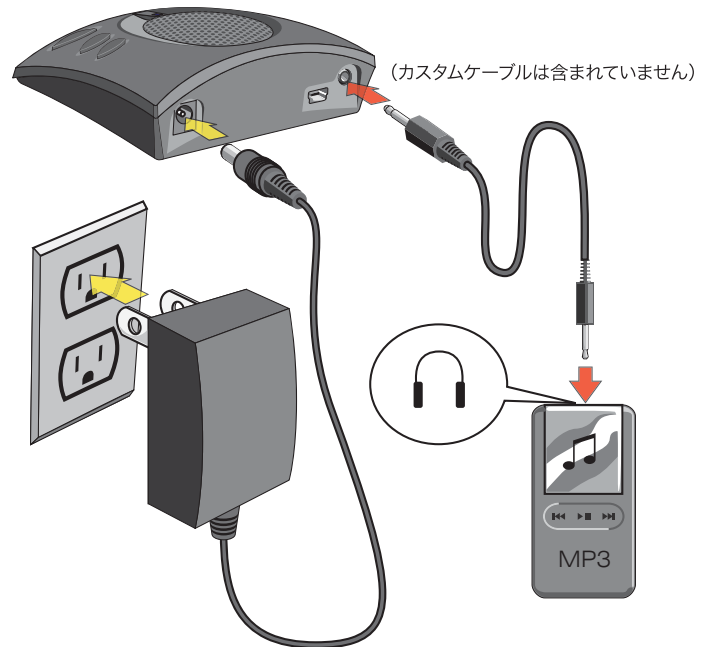


図 2.21 Chat 50をMP3プレイヤーに接続する

2. ClearOne MP3接続ケーブル（別売）を使用して、Chat 50をMP3プレイヤーのヘッドホンジャック（または2.5mmジャック）に接続します（図2.21）。

Chat 50デスクトップビデオ会議装置に接続する

1. 付属の電源装置（USB Plusのみ）を使って、Chat 50をコンセントに接続します（図2.22）。

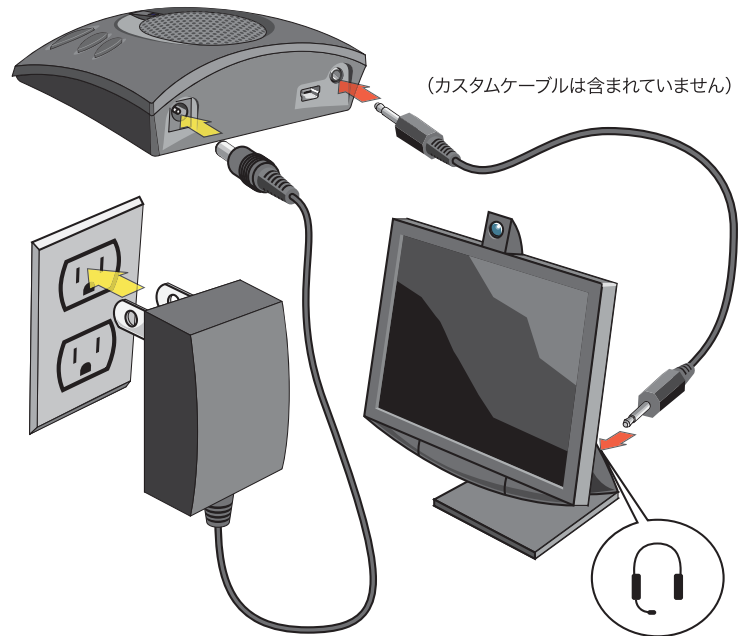


図 2.22 Chat 50をデスクトップビデオ会議装置に接続する

2. ClearOne デスクトップビデオ会議装置接続ケーブル（別売）を使用して、Chat 50をデスクトップビデオ会議装置のヘッドホンジャック（または2.5mmジャック）に接続します（図2.22参照）。

第3章：Chat 50 設定ソフトウェアの使い方

デバイスの設定

Chat 50に接続するデバイスを最も効率よく稼働させるためには、Device Setup（デバイスの設定をご利用ください。Chat 50に接続するデバイスの設定は次の手順で行ってください（図3.1の画面を参照して設定します）。

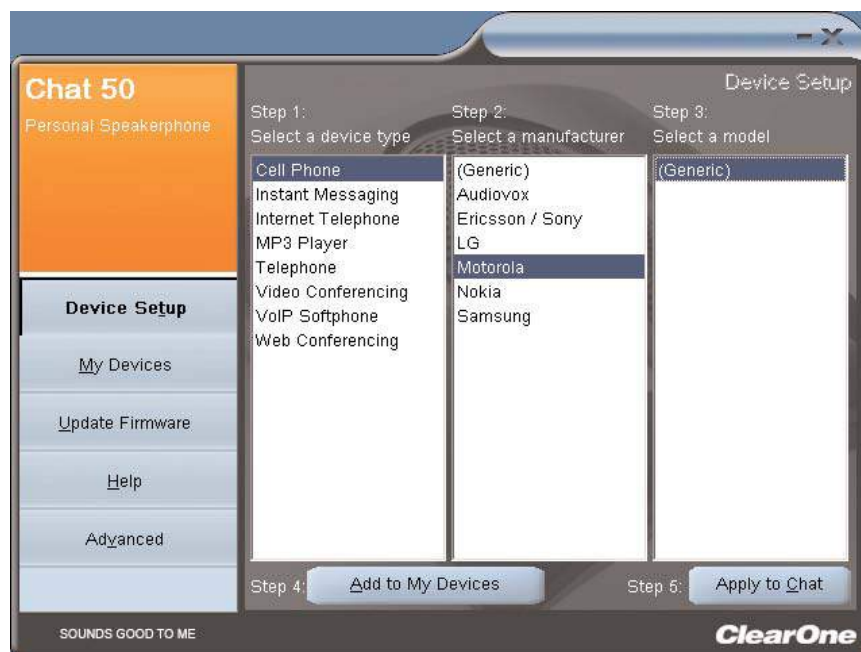


図 3.1 Device Setup（デバイス設定）

1. Chat 50に接続するデバイスの種類を選択してください。
2. Chat 50に接続するデバイスのメーカーを選択してください（リストにない場合はGeneric（ノーブランド）をクリックします）。
3. Chat 50に接続しているデバイスのモデルを選択してください（リストにない場合はGeneric（ノーブランド）をクリックします）。
4. 選択したデバイスをMy Devices（マイデバイス）リストに追加する場合は、Add to My Devices（マイデバイスに追加する）をクリックします。
5. 選択したデバイスが問題なく追加されたことを示すメッセージが表示されます。Apply to Chat（Chatに適用する）ボタンをクリックして、Chat 50にオーディオ設定を適用します。
6. 設定が問題なくChat 50に適用されたことを示すメッセージが表示されます。

マイデバイス

My Devices（マイデバイス）画面は、Chat 50のご利用のために設定したすべてのデバイスを表示します（図3.2）。



図 3.2 My Device（マイデバイス）画面

Chat 50でお使いになりたいデバイスを選択し、Apply to Chat（Chatに適用する）ボタンをクリックすれば、オーディオ設定がChat 50に適用されます。

My Devicesのリストから、デバイスを削除したい場合は、削除したいデバイスをMy Devicesから選択し、Remove（削除）をクリックします。（この操作を実行すると、デバイスはMy Devicesリストから削除されますが、Device Databasには残ります。詳しくは26ページの詳細設定：データベースをご覧ください。）

ファームウェアのアップデート

Update Firmware（ファームウェアのアップデート）ボタンをクリックすると、ファームウェア用の画面になります（図3.5）。

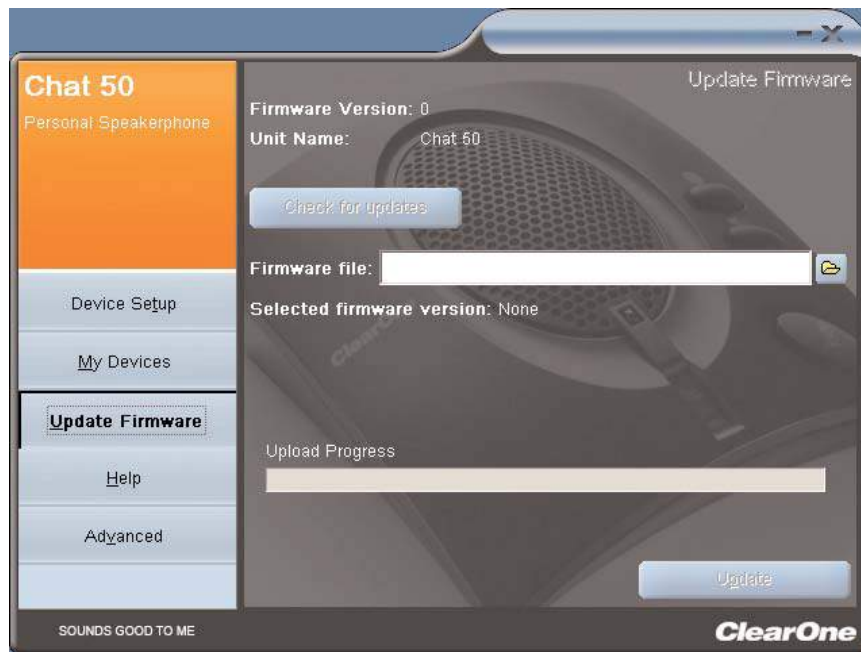


図 3.5 Update（アップデート）画面

現在のファームウェアのバージョンとユニット名が表示されます。ファームウェアのアップデートは次の手順で行います：

1. Check for updates（アップデートをチェック）ボタンをクリックすると、現在ご利用できるアップデート情報をWebサイトでチェックします。Select File（ファイルを選択）をクリックすると、お使いのコンピュータ上にあるChat 50ファームウェアディレクトリーの中から、ご利用できるファームウェアを選択します。

→ 注意：Check for updates を選択する場合、Chat 50を接続しているコンピュータはインターネットに接続されていなければなりません。

2. Check for updatesをクリックした場合は手順3に、Select Fileをした場合は手順4から続けてください。
3. 進行状況を示すバーに、以下のメッセージが次々に表示されます。

- Locating website ... (Webサイトを読み込んでいます…)
- Website found. (Webサイトが見つかりました。)
- New firmware found. (新しいファームウェアはありません。)(新しいファームウェアのファイルがある場合は、このメッセージは表示されません。)
- Check for updates finished (Check for updatesが完了しました。)

利用できる新しいファームウェアがない場合は、「お使いのファームウェアは最新のものです。」というメッセージが進行状況を示すバーの下に表示されます。ファームウェアのアップデートは必須ではありません。

利用できる新しいファームウェアがある場合は、メッセージは「Updateをクリックして、新しいファームウェアをデバイスに読み込んでください。」というメッセージが進行状況を示すバーの下に表示されます（図3.6）。手順5に移ります。



図 3.6 Update（アップデート）画面：アップデートの準備

4. 利用できるChat 50アップデートファイルを選択して、OKをクリックします（図3.7）。

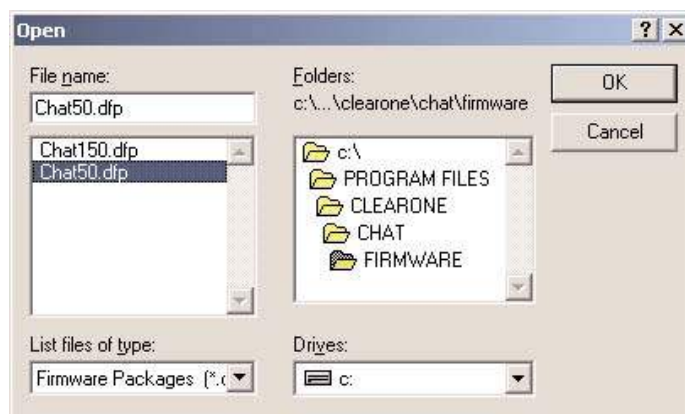


図 3.7 ファームウェアファイルの選択

5. Update（アップデート） ボタンをクリックし、Chat 50のファームウェアをアップデートします。

6. アップデートの進行中は、進行状況を示すバーがアップデートの進行具合を追跡し、状況に応じ次々とメッセージを表示します。例：「プログラムモードを設定しています」、「ご利用デバイスを再設定しています」、「プログラムしています」、「ファームウェアアップグレードが終了しました。」アップデートが完了すると、次のメッセージが表示されます。「アップデート成功！」Chat 50用のファームウェアは、<new revision level>（新しい更新レベル）に変わります。<new revision level>はファームウェアを更新した回数を示します（図3.8）。



図 3.8 Update（アップデート）画面：アップデート完了

7. 新しいファームウェアのバージョンとユニット名が表示されます。

ヘルプ

Help（図3.9）ボタンは次の手順で実行します：



図 3.9 Help（ヘルプ）ボタン

- Help（ヘルプ）をクリックすると、オンラインのヘルプファイルをご利用できます。
- Chat 50についての情報は、About（製品情報）をクリックします。
- ClearOne Homepageをクリックすると、お使いのブラウザからClearOneのWebサイトへと移動します。
- Registration（登録）をクリックすると、お使いのブラウザにClearOneのWebサイトがブックマークされます。

詳細設定

Advanced（詳細）ボタンをクリックすると、Advanced Settings（詳細設定）画面に移動します（図3.10）。



図 3.10 Advanced Settings（詳細設定）画面

Advanced Settings画面には現在のオーディオ設定が表示されます。この画面から、データベース、ログファイルを見ながらChat 50のオーディオ設定を変更することができます。詳細設定の各項目は以下の通りです。

詳細設定：オーディオ設定

Audio Settings（オーディオ設定）画面では、現在お使いのコンピュータに接続しているChat 50のオーディオ設定を見ることができます。また、オーディオのカスタム設定をすることもできます（26ページの詳細設定：データベースを参照してください）。オーディオ設定の手順は以下の通りです：



図 3.11 Advanced Settings（詳細設定）：オーディオ設定画面

- **Input Audio Level**（オーディオ入力レベル）：スライダーを使って、Chat 50の3.5mmジャックから接続デバイスを通してChat 50に取り込んでいるオーディオのレベルを調節します。（ご利用できるのは、Chat 3.5mmジャックを使って接続しているデバイスのみです。）
- **Output Audio Level**（オーディオ出力レベル）：スライダーを使って、3.5mmジャックから接続デバイスを通してChat 50から送信しているオーディオのレベルを調節します。（ご利用できるのは、Chat 3.5mmジャックを使って接続しているデバイスのみです。）
- **Disable Speaker**（スピーカーを無効にする）：このボックスをクリックすると、Chat 50のスピーカーが無効になります。3.5mmジャックを通してChat 50に接続しているビデオ会議装置の外付けラウドスピーカーを使用したい場合にこの機能を使います。
→ 注意：Chat 50のスピーカーをこの手順で無効にすると、エコー キャンセルも機能しなくなります。但し、3.5mmジャックを通してChat 50に接続しているビデオ会議装置が、Chat 50へのエコーキャンセルに対応している場合は無効にはなりません。詳しくはテクニカルサポートまでご連絡ください。
- **Line Echo Cancellation**（ラインエコーキャンセル）：このボックスをクリックすると、ラインエコーキャンセルが有効になります。ラインエコーキャンセルは、Chat 50が電話または携帯電話に接続している場合に発生するエコーを削除する機能です。エコーは通常、通話中に自分の話し声がイヤホンを通して聞こえます。このエコーがキャンセルされないと、話し手の電話にフィードバックが生じます。
- **Enable USB/Analog Mix**（USB/Analog ミックスを有効にする）：このボックスをクリックすると、Chat 50上で再生されているオーディオが、3.5mmジャックを通して接続している人に聞こえるようになります。たとえば、お客様がご自分のChat 50で音楽CDを聴きながら、3.5mmジャックで接続している携帯電話で話しているとします。この状況でこのボックスがクリックされている場合、電話の向こうの人もその音楽を聴くことができます。（ご利用できるのは、Chat 3.5mmジャックを使って接続しているデバイスのみです。）

この画面への変更はすべてリアルタイムで有効になります。コンピュータに接続していれば、変更が直ちにChat 50に適用されます。

詳細設定：データベース

Database（データベース）画面（図3.12）では、Chat 50データベースをご覧になり、編集することができます。Chat 50データベースには、ClearOneがあらかじめプログラムされているデバイスのオーディオ設定（のアイコンが表示されます）と、お客様の現在の設定、後で使用するために保存している設定のすべてが含まれています。 アイコンの付いたものは、「マイデバイス」リストにある装置を示します。



図 3.12 詳細設定：データベース画面

各デバイスの設定を見る場合は、そのデバイスを選択し、View（見る）ボタンをクリックするか、デバイスの名前をダブルクリックしてください。View Database Record（データベースレコードを見る）ダイアログが表示されます（図3.13）。OKをクリックしてダイアログを閉じます。

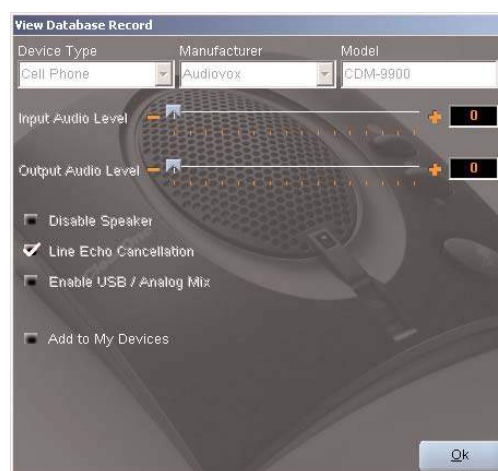


図 3.13 View Database Record（データベースレコードを見る）ダイアログ

各デバイスにお客様が設定したオーディオ設定を保存する場合は、以下の手順に従ってください：

1. New（新規）ボタンをクリックします。Add Settings to Database（データベースに設定を追加する）ダイアログが表示されます（図3.14）



図 3.14 Add Settings to Database（データベースに設定を追加する）ダイアログ

2. オーディオ設定をご希望で変更するか、またはUpload from Chat（Chatから取り込む）をクリックして、Chat 50の現在のオーディオ設定を表示します。
3. ドロップダウンメニューから、カスタム設定を行うデバイスの種類、メーカー、モデルを選択します。または、カスタム設定した名前をタイプすることもできます。
4. 選択したデバイスをMy Devices（マイデバイス）リストに加えたくない場合は、Include in My Devices（マイデバイスに含める）ボックスのチェックを外します。（デフォルトでは、My Devicesリストにカスタムデバイスを加える設定になっています。）終わったら、OKをクリックします。（間違えた場合は、Cancelをクリックすると、すべての変更がキャンセルされます。）
5. カスタムデバイスがChat 50データベースに追加され、利用できるデバイスとしてDevice Setup（デバイス設定）から使えるようになりました。（データベースでは、カスタムデバイスに、事前プログラムのデバイスと区別するClearOne アイコンはありませんので注意してください。）

カスタムデバイスを編集する場合は、編集したいデバイスを選択して、Edit（編集）ボタン（View ボタンの位置に表示されます）をクリックします。Edit Database Record（データベースレコードを編集する）が表示されます（図3.15）。



図 3.15 Database Record（データベースレコードを編集する）ダイアログ

オーディオ設定を変更するか、Upload from Chat（Chatから取り込む）をクリックして、現在のChat 50のオーディオ設定を取り込みます。レコード編集を完了したら、OKをクリックします。編集を取り消す場合は、Cancel（キャンセル）をクリックします。

データベースからカスタムデバイスを削除する場合は、削除したデバイスを選択した後、Delete（削除）ボタンをクリックします。削除できるのはカスタムデバイスだけで、あらかじめプログラムされたデバイス（ClearOne アイコンが付いているデバイス）は削除できません

詳細設定：ログ

Chat 50ログには、Chat 50の実行記録が表示されます。記録には日付、時間、行動や事象の説明が含まれます。

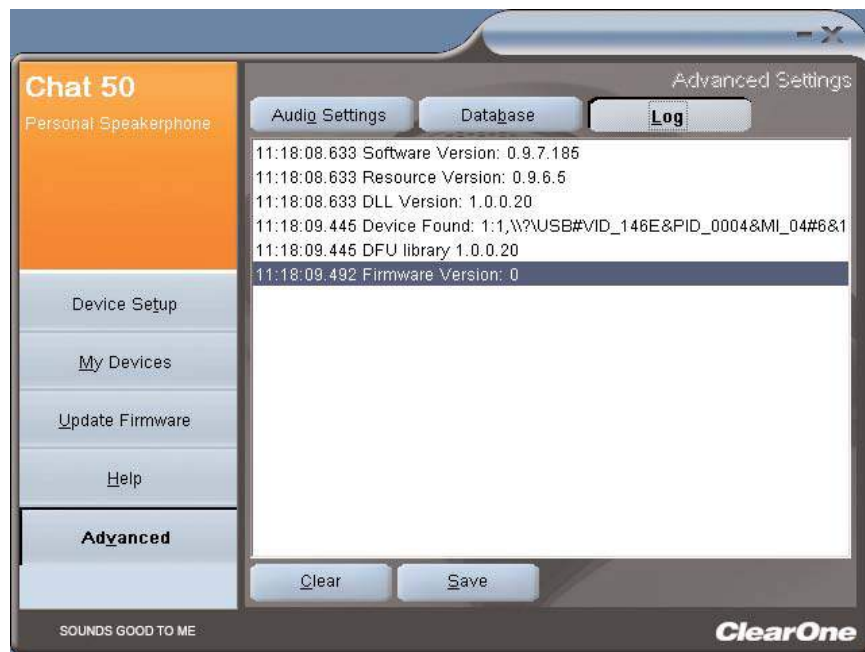


図 3.16 Advanced Settings（詳細設定）：ログ画面

ログをテキストファイルで保存したい場合は、Save（保存）ボタンをクリックします。Windowsの標準的な保存ダイアログが表示されますので、ファイルに名前を付け、ファイルを保存したい場所を選択してください。デフォルトでは、Chat 50ログディレクトリーが指定されています。

ログを消去する場合は、Clear（消去）をクリックします。

第4章：Chat 50の使い方

Power LED インジケーター

Chat 50がUSB 2.0ケーブルでコンピュータに接続されている場合、または電源が入っている場合、電源のLEDインジケーターは青が点灯します。Chat 50マイクの無音機能が有効になっている場合には、赤が点灯します。

ボリュームと無音ボタン

音量高/低ボタンで、Chat 50の音量レベルを調節することができます。Chat 50のマイクを無音にしたい場合はMute（無音）ボタンを使います。再びMute ボタンが押されるまで無音のままとなります。コンピュータでChat 50を使用している場合は、Windowsの音量ボタンで調節することもできます。

- 注意：Chat 50が接続されている場合、Chat 50のボタンを使って変更したボリューム、無音はすべて、Windowsの音量ボタンに反映されます。

第5章：メンテナンス

Chat 50のお手入れ

- Chat 50に記載されている警告や説明に必ず従ってください。
- お手入れの前には、Chat 50からUSB 2.0ケーブルを抜きます。
- お手入れの前には、壁のコンセントから電源装置（USP Plusのみ）を抜きます。
- 液体洗剤やスプレー式の洗剤は使用しないでください。水で湿らせた布で、Chat 50、電源装置の外側を拭いてください。

トラブルシューティング

Chat 50に問題が発生した場合、接続したハードウェアデバイスが最適になっていないか、ハードウェアデバイスそのものに問題があることもあります。

- Chat 50の設定ソフトウェアを作動させ、Chat50に接続しているハードウェアデバイスのオーディオ設定を確かめてください。これで問題が解決しない場合には、ハードウェアデバイスをさらに調べてください（ハードウェアに付属のユーザーマニュアルを参照するか、ハードウェアメーカーのテクニカルサポートに連絡します）。
- すべてのケーブルがしっかりと接続してあることを確認します。問題となっているハードウェアと同種の説明用のイラストを見ながら、ケーブル接続を検証してください（第2章：「Chat 50を接続する」参照）。
- Chat 50をUSBハブに接続している場合、USBハブが外部電源に接続していることを確認してください。

中断したファームウェアのアップデートからのリカバリー

電源が切れる、ケーブルの接続が悪い等の原因でファームウェアのプログラミングが妨害された場合、Chat 50が不安定になることがあります。

- Windows のオペレーションシステムがChat 50を認識できない場合、プログラムエラーを回復させるためには、Chat 50から USB 2.0ケーブルを外し、MUTE（無音）ボタンを押しながら Chat 50を再接続し、ファームウェアのアップデートを再度実行します。

Update Firmware（ファームウェアのアップデート）リカバリー画面（図5.1）が表示されます。アップデートを完了するには、21ページの標準的なファームウェアのアップデート手順に従ってください。ファームウェアのアップデート中には、通常の手続きに関するメッセージに続き、進行状況を示すバーの上に、Initializing（初期化中）、Recovering（回復中）のメッセージが表示されます。このようにしてアップデートが完了します。



図 5.1 Update Firmware（ファームウェアのアップデート）リカバリー画面

- Chat 50は、ファームウェアアップデートモード（DFUモード）を起動してプログラムエラーを回復しようとすることもあります。この場合には、ファームウェアのアップデートを再度実行してください。

第6章：付録

仕様

接続

USB コネクタ

2.0バージョン対応
タイプ：Mini B

外部オーディオ

タイプ：径3.5mm（1/8"）ミニジャック
チップ：ライン出力（送信）
リング：ライン入力（受信）
スリーブ：接地

DC 電源

設定

音量高
音量低
無音

オーディオ

スピーカー

帯域幅：150Hz-15kHz
最大音量：33cmの距離で80dBSPL

マイクロフォン

帯域幅：50Hz-8kHz

ライン入力

周波数応答 20Hz-20kHz +/- 1dB
最大入力レベル：0 dBu
入力インピーダンス：10K Ω

ライン出力

周波数：20Hz-20kHz +/- 1dB
最大出力レベル：0 dBu
出力インピーダンス：50 Ω

処理

アコースティック エコーキャンセル
ノイズ キャンセル
ラインエコー キャンセル（選択可）

電源

USB 対応
5 VDC @ 500mA maximum

外部電源

120-140 VAC 入力
7 VDC @ 500mA 出力

環境

操作温度：0～50°C（32-122°F）

外形寸法

寸法（幅x奥行きx高さ）：9.7cm x 10.4cm x 4.6 cm（3.8" x 4.1" x 1.8"）
重量：249.5g（0.55 lbs.）

ソフトウェア

Windows XP対応

コンプライアンス情報

FCC Part 15/ICES-003 準拠

この機器はFCC規則の第15部に属するクラスBデジタル機器の制限に準拠させるためのテストを済ませています。この制限は住宅地でインストールした場合に発生する妨害に対して、適正な制御を行うように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを発生し、かつ使用するため、適切にインストールして使用しない場合、ラジオの受信を妨害する恐れがあります。しかし、特定のインストールで妨害が発生しないという保証はありません。もしこの機器がラジオまたはテレビの受信を妨害するような事態を起こした場合（この事態は機器のオンとオフを切り替えることで判別できます）、以下の措置のいずれかを行うことによってこの事態を修正するようにしていただくことをお奨めします。

- 受信機のアンテナの方向を変える。
- この機器と受信装置の距離を離す。
- この機器を別のコンセントに差し込み、受信機器と別のコンセントに接続する。
- ディーラーや経験豊富なラジオ/テレビ技術者に意見を聞く。

FCC Part 15.19(a) (3) 準拠

この機器はFCC規則の第15部に準拠しています。オペレーションには以下の2つの条件が必要です：
（1）この機器は有害な干渉を起こさないかもしれません。（2）この機器は望ましくない操作を含むあらゆる干渉をも受け入れなければなりません。

CE ヨーロッパにおける準拠情報

詳細は、装置付属のDeclaration of Conformity (DOC) – 規格適合書に記載されています。装置に記載されているCEは、上記の規格に適合していることの証明となります。

保証書

ClearOne Communications, Inc.（製造会社）は本製品の製造かつ使用部材に欠陥がないことを保証します。保証書情報および補償内容はClearOneのホームページに記載されています（www.clearone.com）。

ClearOne Communications Inc.
1825 Research Way
Salt Lake City, Utah 84119